

2019年度「エコミラ®」による店舗の空調機器等を活用した
バーチャルパワープラント・デマンドレスポンスの取り組みに参画します。

家電量販店での“関西初”となる取り組みにより環境に優しい社会の実現を目指します

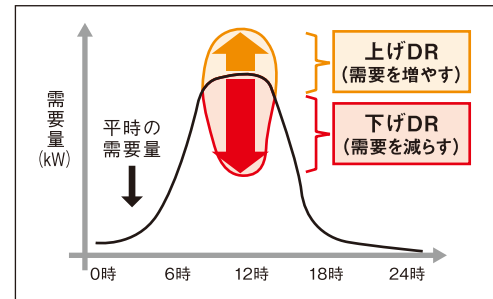
上新電機は、電気の安定供給へ貢献するとともに、国内のCO₂排出量の削減や、エネルギー自給率の向上(化石燃料依存度の低減)を図り、環境に優しい社会の実現を目指します。

空調機器等を活用した
デマンドレスポンスの取り組み

これまでは、電気は貯めることができないため、電気の使用状況にあわせ、発電所で電気を作ることで安定供給を担ってきました。しかし、東日本大震災では、発電所で電気を作り、供給する仕組みの課題が明らかになり、国のエネルギー政策も、発電所だけに頼らない政策に見直されつつあります。これからは、電気の使用状況にあわせ、発電所で電気を作るだけでなく、電気の利用者も、電気の使用量を増減させることで、電気の安定供給に貢献することができます。

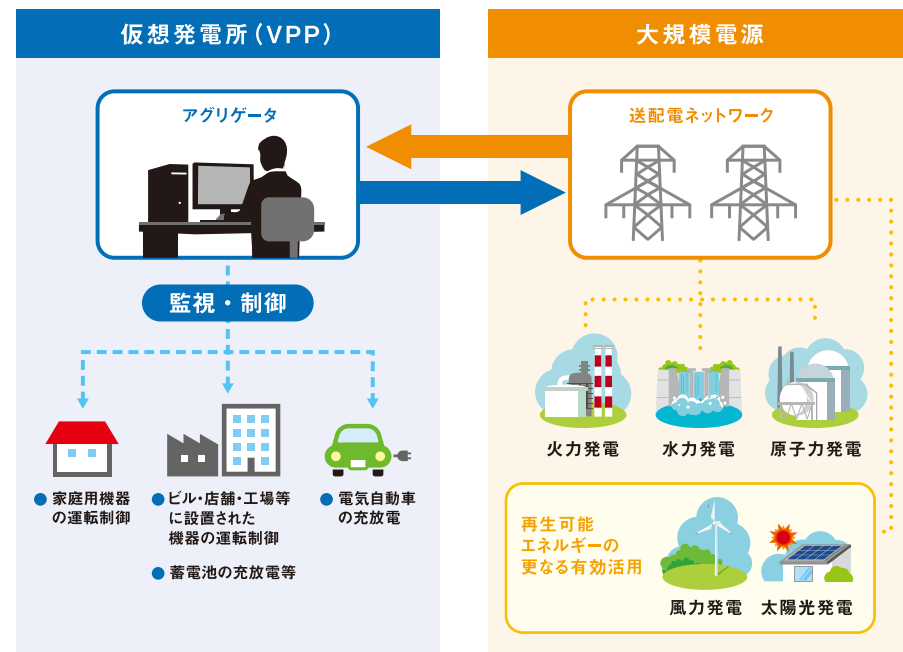
バーチャルパワープラント(VPP)・デマンドレスポンス(DR)とは?

バーチャルパワープラント(VPP)とは、複数の電気を使用する機器等を遠隔で制御し、電気の使用量を減らしたり、増やしたりする取り組み[デマンドレスポンス(DR)]を活用し、複数の機器等をまるで1つの発電所(仮想発電所)のように機能させる仕組みをいいます。

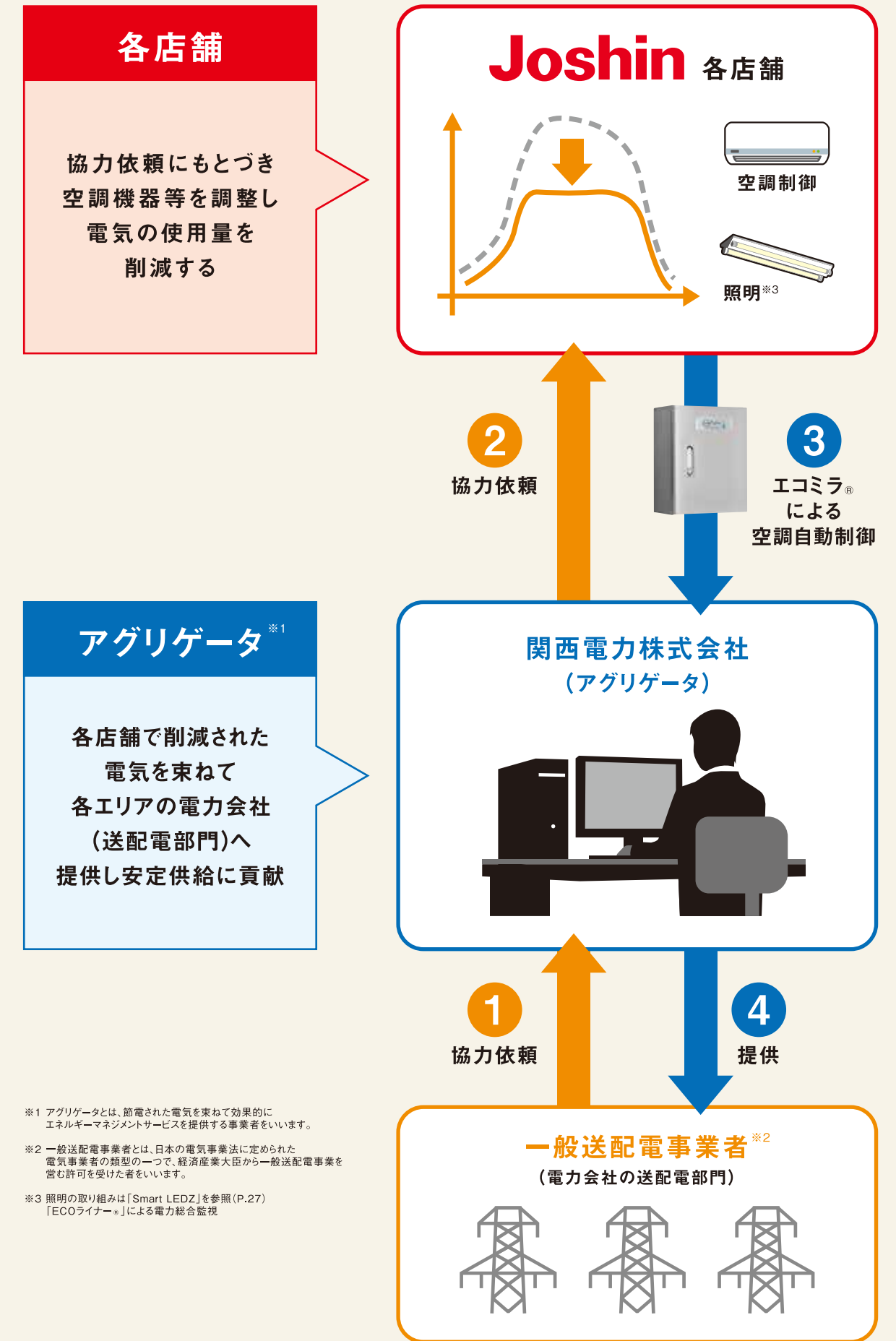


バーチャルパワープラント(VPP)について

今までは、主に火力発電所の出力の増減等、「電気を供給する側」で行ってきた電力の調整について、「電気を使用する側」である、お客さまの機器等を遠隔で制御し、お客さまの機器が使用する電力を増減させ、あたかも1つの発電所(仮想発電所)のように機能させる仕組みのこと。



需給逼迫時における各店舗での取り組みについて



※1 アグリゲータとは、節電された電気を束ねて効果的にエネルギーマネジメントサービスを提供する事業者をいいます。
 ※2 一般送配電事業者とは、日本の電気事業法に定められた電気事業者の類型の一つで、経済産業大臣から一般送配電事業を営む許可を受けた者をいいます。
 ※3 照明の取り組みは「Smart LEDZ」を参照(P.27)「ECOライナー」による電力総合監視